

恵那農林事務所農業普及課の普及活動報告 令和8年7月

新たな担い手の確保

■栗・東美濃栗振興協議会

栗新規栽培チャレンジ塾の開催を支援

恵那農林事務所は、県内最大の栗産地の発展に向け、東美濃栗振興協議会による「栗新規栽培チャレンジ塾」の開催を支援した。7月25日に第一回が開催され、JAひがしみのから産地や協議会の概要、出荷の流れの説明が行われた。農林事務所からは、栗栽培に取り組む上での心構えや年間の作業内容・作業スケジュール、ライフスタイルに応じた栽培方法を紹介し、参加者が栗栽培をイメージできるよう促した。

室内研修後に中山間農業研究所中津川支所の栗園地見学を行い、剪定の方法や協議会への加入方法など、活発な意見交換が行われた。

引き続き、チャレンジ塾の開催支援を通じ、栗栽培の新たな担い手の育成、産地の維持拡大につなげていく。



【年間作業の説明を聞く参加者】

(園芸産地支援第二係)